（別紙４）

平成　　年　　月　　日

公立大学法人山陽小野田市立
山口東京理科大学理事長

住所（所在地）

商号又は名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　㊞

Mathematica Academic Unlimited Site License 購入応札仕様書

製品構成内訳表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品名 | メーカ | ライセンスプログラム名（ある場合） | 数量 | 備考 |
| 例）〇〇ソフト | 〇〇システム株式会社 | アカデミック版 | 1式 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

必要に応じて行の追加をすること。

応札仕様内容書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 要求仕様内容 | 応札仕様内容 | 備考 |
| 例）電源の自動入/切ができること | 電源の自動入/切が可能です | 資料1「〇〇カタログP10」参照 |
| （１）ライセンス要件 |
| ア | Wolfram Research社製 Mathematica 11.3相当以上の機能を有すると判断され、以下の要件を満たすこと。 |  |  |
|  | Windows(10, 8.1, 8, 7、いずれも32bitOSと64bitOS)、macOS(10.14, 10.13, 10.12、いずれも64bitOS)、OS X(10.11, 10.10, 10.9、いずれも64bitOS)、Linux(Ubuntu 12.04-17.10, RHEL 6-7, CentOS 6-7, Debian 7-9, openSUSE 12.1-13.2/Leap 42.3, Fedora 14-27、いずれも64bitOS)のOSに対応していること。 |  |  |
|  | データ処理、可視化、インタラクティブなプレゼンテーションが１つのプログラム上で実行できること。 |  |  |
|  | 記号計算と数値計算のハイブリッドメソッドが使え、一貫した結果が得られること。 |  |  |
|  | アルゴリズムの選択やプロットのレイアウト、ユーザインターフェースのデザインを自動的に処理できること。 |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 180種類以上のファイル形式の Import ができ、150種類以上のファイル形式の Export ができること。 |  |  |
|  | 統合された開発環境（Integrated Development Environment）を有していること。 |  |  |
|  | CDF (Computable Document Format) 形式のファイルの作成が可能であること。 |  |  |
|  | 日本語ヘルプドキュメント及び英語ヘルプドキュメントがオンラインで利用できること。 |  |  |
| イ | 契約期間内に新しいバージョンの製品がリリースされた場合、そのバージョンへ追加費用なしにアップグレードする権利を有すること。 |  |  |
| ウ | 利用者は、本契約で提供される最新のソフトウェアの代わりに過去のバージョンに相当するソフトウェアを追加費用なしにダウングレードし、使用する権利を有すること。 |  |  |
| エ | 本ライセンスで提供されるソフトウェアは、日本語及び、英語ユーザインターフェースの利用が可能であること。 |  |  |

|  |
| --- |
| （２）契約形態の要件 |
| ア | 契約期間は3年間とすること。 |  |  |
| イ | 本ライセンスは、本学に所属するすべての教員（非常勤教員を含む）および学生が利用対象であること。 |  |  |
| ウ | 本ライセンスは、本学が所有するすべてのパーソナルコンピューターで利用できること。 |  |  |
| エ | 本学に所属するすべての教員および学生が、個人で所有するパーソナルコンピューター1台に対して、本契約で利用できるソフトウェアを 1 ライセンス分以上使用する権利を有していること。 |  |  |
| オ | 契約開始年度の翌年度以降、前項イに示す教員数および学生数に変動が生じた場合における本調達に係る契約金額の変更の要否については、本学と落札者との協議により決定するものとすること。 |  |  |
| カ | 契約金の支払は年度ごとの分割支払いとすること。 |  |  |

|  |
| --- |
| （３）その他の要件 |
| ア | 本仕様書に明記されていない事項については必要に応じて協議の上決定すること。 |  |  |
| イ | 本契約におけるすべてのソフトウェアライセンスについて、一元的に管理できるツールを提供すること。 |  |  |
| ウ | 知り得た情報は本学の許可なく、第三者に開示、漏洩、および本契約を履行する目的以外に使用してはならない。 |  |  |

※備考欄にカタログ等記載する場合は、本資料と合わせて提出すること。